

○北斗市の農業について

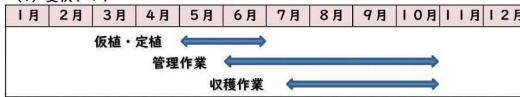
北斗市は、道南特有の気候と狭小な農地を生かして、施設野菜を推進しています。基幹作物をトマト、長ねぎ、きゅうり、ほうれん草とし、他にも白菜やレタスなど多様な野菜の作付けを行っています。また、北海道水田発祥の地として知られ、道南で誕生した「ふっくらんこ」の栽培が盛んです。

特に、トマトについては収量第4位の産地となっており、「函館育ち」というブランド名で道内の他、関東・関西に出荷されています。新規参入を希望される方にはトマトを主体とした経営を勧めています。



○基幹作物の作付け体系について

(1) 夏秋トマト



(2) ほうれん草



(3) 露地ねぎ



○北斗市独自の支援策について

事業種目	支援内容
受入農家支援事業	新規就農者を研修生として受け入れた農家が対象。研修生1名につき、2,000円/日（1月あたり25日を限度）
生活安定化支援事業	北斗市に居住し、市内で農業経営を開始した55歳未満の新規就農者が対象。事業対象者1名につき、50,000円/月。研修期間中2カ年、経営開始後3カ年が対象。就農準備資金や経営開始資金との重複受給が可能。
家賃支援補助事業	最大28,000円/月（研修期間中、最大2カ年）
短期研修者宿泊料補助	市内宿泊施設に泊まった短期研修者への宿泊料支援。1人1泊あたり上限5,000円で1/2以内 ※市外の宿泊施設又は実家に宿泊した場合は対象外。
短期研修者交通費補助	北斗市へ訪れた短期研修者への交通費支援。1人あたり上限20,000円で1/2以内

○国の支援策について（参考）

事業種目	支援内容
就農準備資金	就農予定時に49歳以下の者が対象（その他交付要件有）。12.5万円/月（150万円/年）を最長2年間 ※返還要件もありますのでご注意ください。
経営開始資金	就農時に49歳以下の者が対象（その他交付要件有）。12.5万円/月（150万円/年）を最長3年間 ※返還要件もありますのでご注意ください。

北海道北斗市担い手センター事務局（北斗市経済部農林課）

北海道北斗市本町1丁目1番1号（北斗市総合分庁舎）

TEL:0138-77-8811 Fax:0138-77-9825

E-mail: nosei@city.hokuto.hokkaido.jp



ほくとし
北海道北斗市
新規就農希望者
ガイドブック



北海道北斗市（道南・渡島地方）

令和5年5月現在

○北斗市について

北斗市は道南のまちで、函館市に隣接しています。新幹線最北端の駅である新函館北斗駅もあります。

対馬暖流の影響で、道内にあっても降雪量は少なく、比較的温暖で生活しやすい地域となっています。

また、子育て支援や移住・定住支援についても手厚いサポートがあります。

詳細は下記のQRコードでご確認ください。



City of HOKUTO
北海道北斗市

【マイナビ農業:北斗市紹介ページ】



【観光情報】



【北斗市での暮らし】



【子育て支援制度】



○北斗市のモデル経営形態

・農業所得について（10aあたり）

「夏秋トマト+ほうれん草」⇒収入359万円-支出198万円=161万円

「夏秋トマト+長ねぎ」⇒収入401万円-支出228万円=173万円

※収入 トマト：320万円、ほうれん草：39万円、長ねぎ：81万円で算出。

※トマトの栽培面積は、5.4m×50m×4棟（約10a）を想定。

※費用にパート労賃、専従者給与、家計費等は含まれていません。

独立就農に係る経費の一例

番号	名称	数量	単位	金額（円）
1	ビニールハウス	10	棟	10,000,000
2	倉庫用ビニールハウス	1	棟	1,000,000
3	ハウス用温風機	1	台	350,000
4	トラクター	1	台	2,000,000
5	ロータリー	1	台	300,000
6	フロントローダー	1	台	500,000
7	軽トラック	1	台	800,000
8	トマト資材・肥料	1	式	2,500,000
9	管理機	1	台	500,000
10	スーパーハウス	1	棟	300,000
11	スノーブローワー	1	台	300,000
12	ホームタンク	1	個	80,000
13	農地購入費用	60	a	1,500,000
14	井戸掘り工事費用	1	式	1,000,000
15	電気引込工事費用	1	式	450,000
16	暗渠工事費用	1	式	1,500,000
	合計			23,080,000

※補助金の活用及び中古品の購入を考慮して作成しております。



○新規就農までのフローチャート

